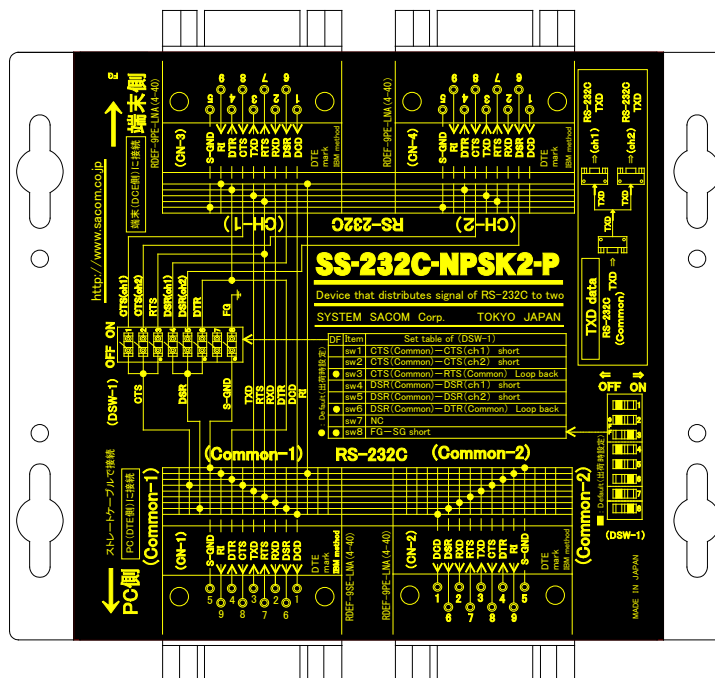


RS-232C 1 入力 2 出力分配器

SS-232C-NPSK2-P

取扱説明書



システムサコム工業株式会社

このマニュアルは <http://www.sacom.co.jp> からダウンロードできます。

はじめに

このたびは、当社製品『SS-232C-NPSK2-P』をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本ユニットをご使用するにあたって、正しくお使いいただくようお願いいたします。

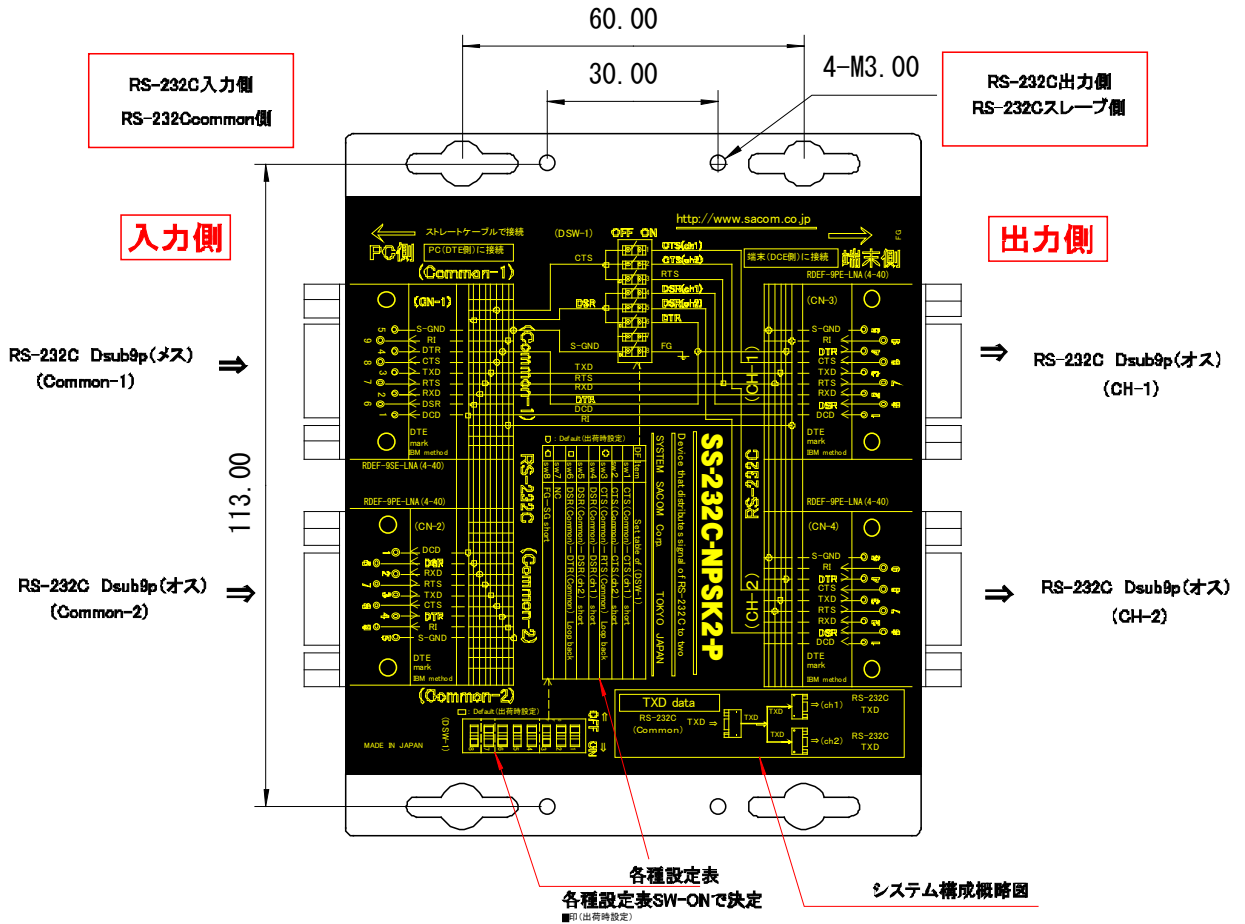
■機能

- ・ RS-232C のインターフェース(I/F)機器から出力された DATA を入力し、Dsub9P コネクタ(オス)ch1・ch2に DATA を同時分配し出力します。
- ・ 入力側 Common 側コネクタは Dsub9P コネクタ(メス)と Dsub9P コネクタ(オス)の 2 種類を装備しています。但し、同時に使用することはできません。(接続機器のコネクタのオス・メスに合わせてご使用ください。)
- ・ Common 側、ch1・ch2 と器機を接続ケーブルについて
 - ・PC(DOS-V パソコン)などを Common 側に接続するケーブルは、ストレートケーブルをご使用ください。この時 ch1 と ch2 と周辺機器を接続するケーブルもストレートをご使用ください。但し、このときの周辺機器はもともと PC と接続して使用する場合にストレートケーブルであったことが前提になります。
 - ・周辺機器(例:バーコードリーダー等)を Common 側に接続して使用したい場合で ch1・ch2 に PC を接続して使用する場合は、弊社製品「SS-232C-NPSK2-B」のご使用をお薦めいたします。この場合も全ての接続ケーブルはストレートでご使用になれます。但し、このときの周辺機器はもともと PC と接続して使用する場合にストレートケーブルであったことが前提になります。
- ・ DATA は Common 側からスレーブ側の ch1 と ch2 に同時に分配され、逆に ch1・ch2 側から Common 側への DATA 転送は ch1 のみ可能で、ch2 は不可です。
その理由としてch1とch2側から DATA が同時入力されると DATA が衝突し DATA は破壊されてしまうため、それを防止するため ch1 からのみ可能にし ch2 から Common 側へ DATA 転送は出来なくしてあります。
但し、制御線は(CTS-RTS、DSR-DTR)は ch1・ch2 を DIPSW によって切り替え、切り替えられた ch1・ch2 は双方向通信が可能です。
- ・ CTS-RTS、DSR-DTR の制御線の活用又は、Loop Back 等の設定は DIPSW(ディップスイッチ)で簡単に設定できます。

製品に関するお問い合わせは

〒130-0026 東京都墨田区両国 1-12-10 カネオカビル6F
システムサコム工業株式会社
TEL 03-6659-9261 FAX 03-6659-9264

■ 外観図

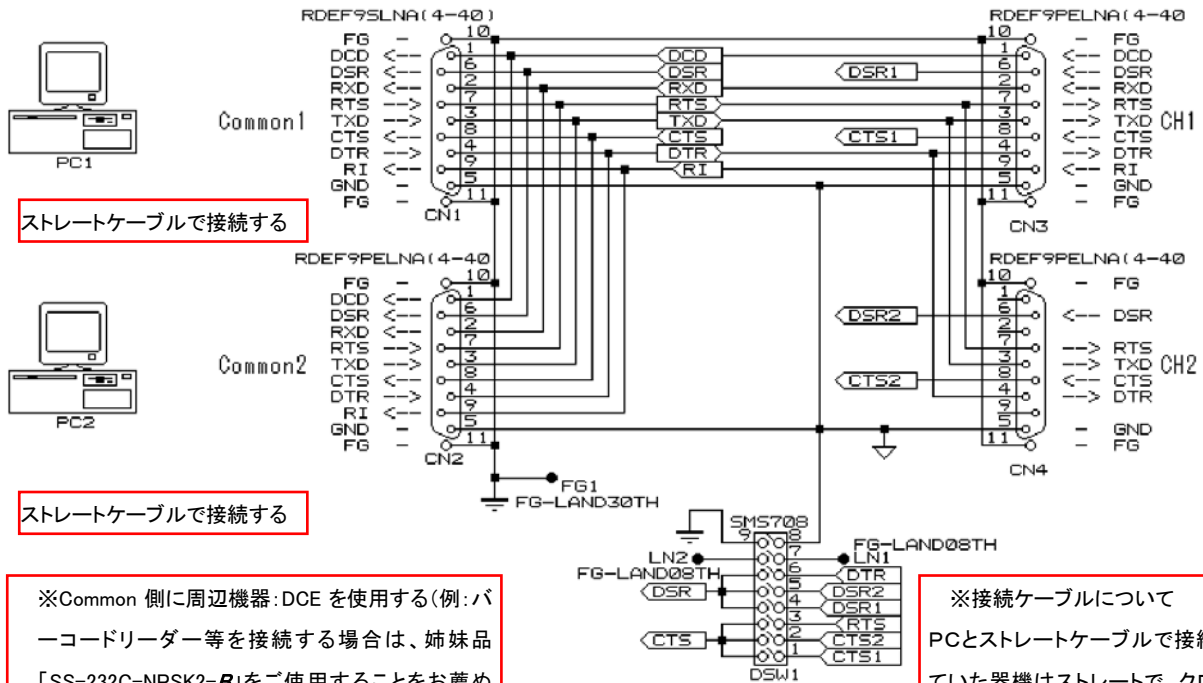


DSW(DSW-1)設定

●: (出荷時設定)

DF	Item	Set table of (DSW-1)
	sw1	CTS(Common)-CTS(ch1) short
	sw2	CTS(Common)-CTS(ch2) short
●	sw3	CTS(Common)-RTS(Common) Loop back
	sw4	DSR(Common)-DSR(ch1) short
	sw5	DSR(Common)-DSR(ch2) short
●	sw6	DSR(Common)-DTR(Common) Loop back
	sw7	NC
●	sw8	FG-SG short

■ 回路図



ストレートケーブルで接続する

ストレートケーブルで接続する

※Common 側に周辺機器: DCE を使用する(例: バーコードリーダー等を接続する場合は、姉妹品「SS-232C-NPSK2-B」をご使用することをお勧めいたします。この場合もストレートケーブルで接続してください。注)周辺装置のようであっても Host: DTE の場合がありますのでご注意ください。その見分け方は、PC とクロスケーブルで接続されていれば DTE です。これは-Pタイプです。

※接続ケーブルについて
PCとストレートケーブルで接続していた器機はストレートで、クロスケーブルで使用していた機器はクロスケーブルで接続してご使用ください。

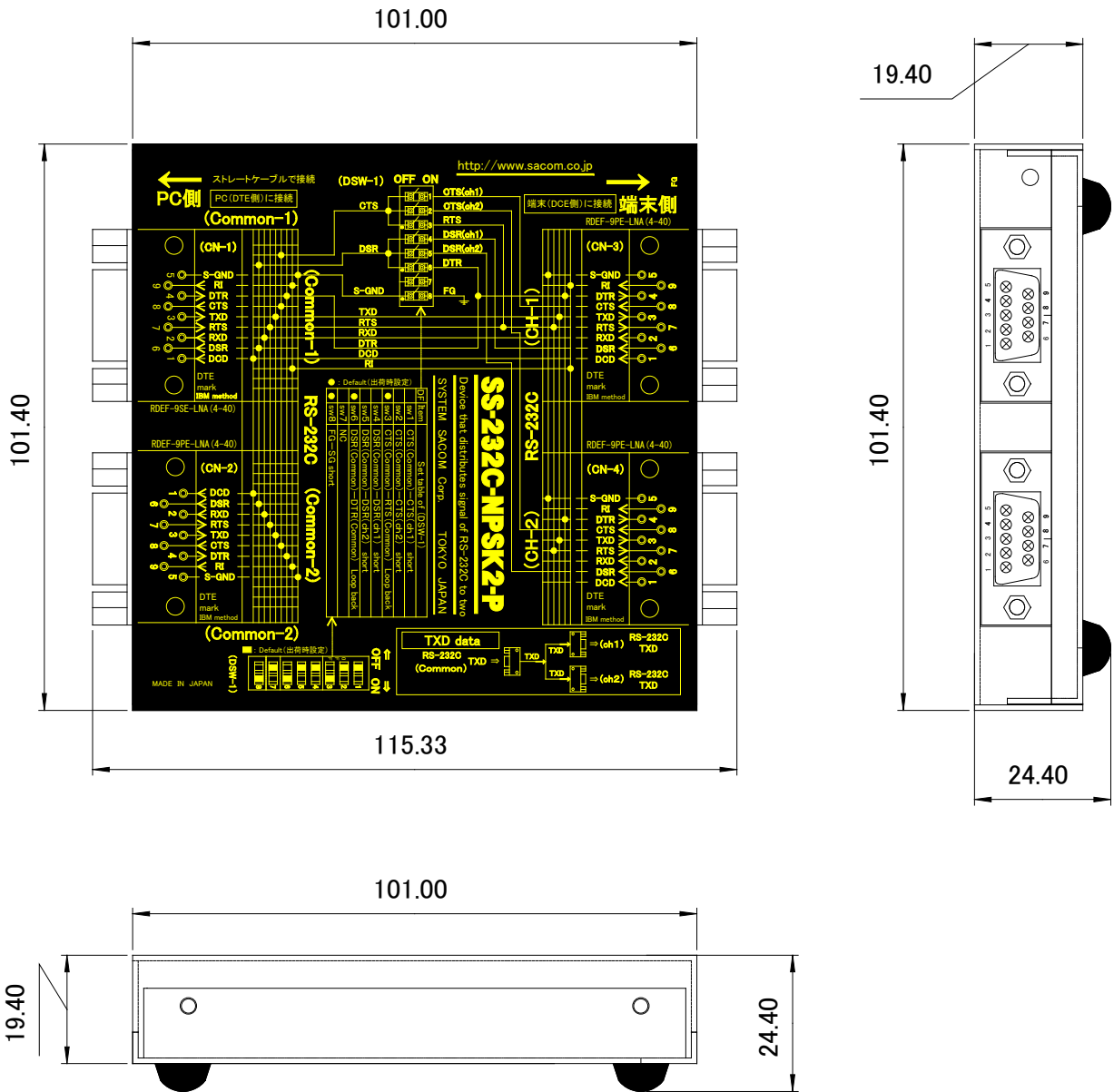
DIP-SW 設定	
1	CTS1はCH1のCTSと接続
2	CTS1はCH2のCTSと接続
3	CTS1はRTSとループバック
4	DSR1はCH1のDSRと接続
5	DSR1はCH2のDSRと接続
6	DSR1はDTRとループバック
7	NC
8	FG-SGジャンパ

■ 仕様

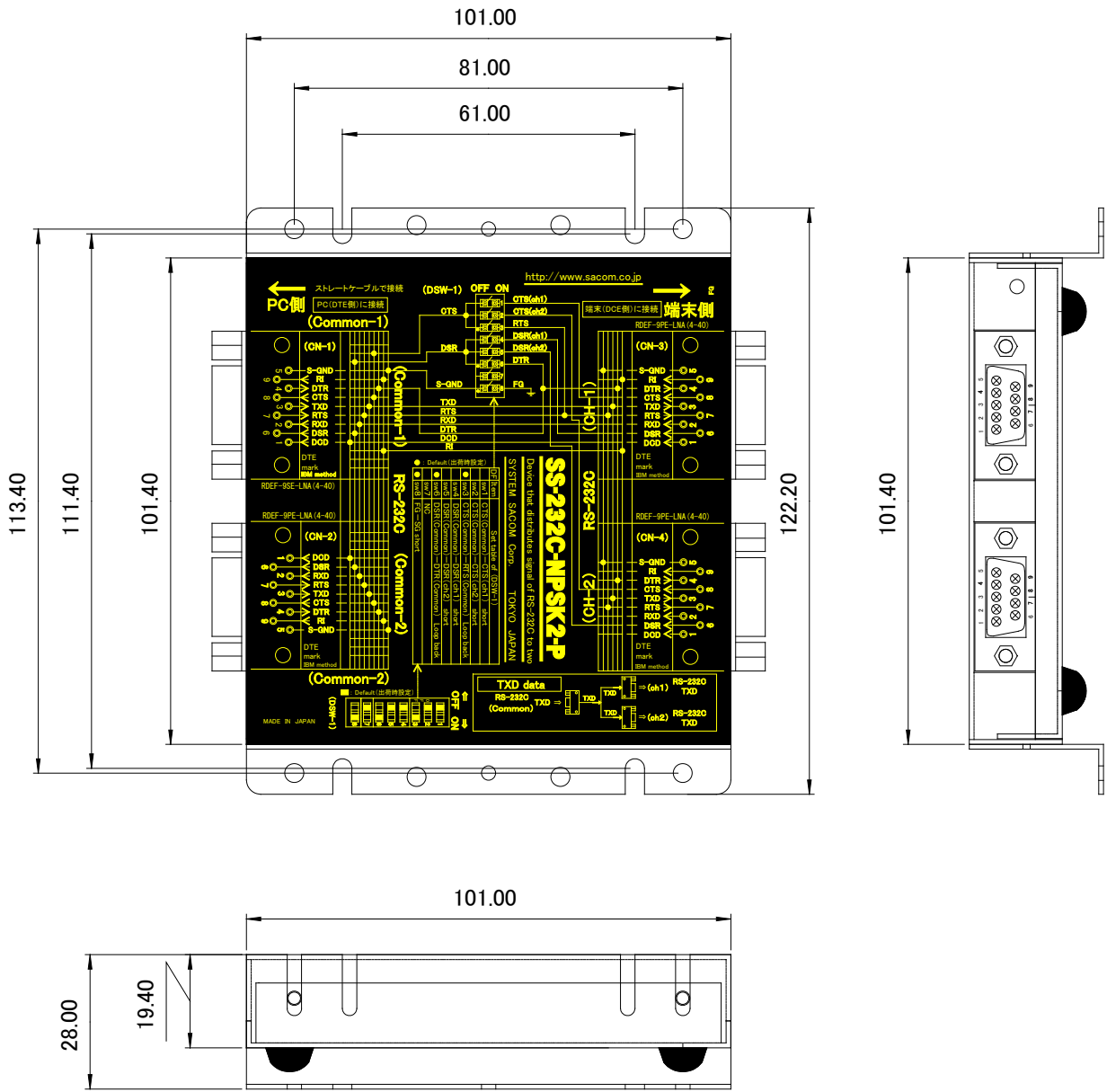
項目		SS-232C-NPSK2	
コモン側	最大伝送速度	921.6Kbps	
	最大伝送距離	約7m	
	接続コネクタ(CN-1)	DS9P(メス)	インチネジ
出力側	接続コネクタ(CN-2)	DS9P(オス)	インチネジ
	接続コネクタ(CN-3、4)	DS9P(オス)	インチネジ
	最大伝送距離	約7m	
ディップSW(DSW-1) 設定内容	sw1	CTS(Common)-CTS(ch1) ON:接続 OFF:切断	
	sw2	CTS(Common)-CTS(ch2) ON:接続 OFF:切断	
	sw3	CTS(Common)-RTS(Common) ON:Loop back OFF:オープン	
	sw4	DSR(Common)-DSR(ch1) ON:接続 OFF:切断	
	sw5	DSR(Common)-DSR(ch2) ON:接続 OFF:切断	
	sw6	DSR(Common)-DTR(Common) ON:Loop back OFF:オープン	
	sw7	NC	
	sw8	FG-SG ON:接続 OFF:切断	
動作温度・湿度範囲		保存温度・湿度範囲	・3~60°C, 30~80% ・-20~75°C, 5~85% (結露しないこと)
		保存温度・湿度範囲	-20~75°C, 5~85%(結露しないこと)
外形寸法・重量		124(W)X101(D)X23(H) mm	300g
オプション		・サブch側各種ケーブル	

付属品 取付金具(ネジ4本付き)

外形寸法図



L型取り付け金具時



保証規定

1. 保証期間内に正常な使用状態において、万一故障した場合は、保証規定に従い無料で修理いたします。
2. 保障期間内でも次のような場合は有料修理になります。
 - ① 保証書をご提示されないとき。
 - ② 保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、および販売店の表示の無いとき。
 - ③ 火災・地震・水害・落雷・その他の天災、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - ④ お買上げ後の、輸送、移動時の落下など、お取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷。
 - ⑤ 取扱説明書に記載の使用方法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障および損傷。
 - ⑥ 部品の取り外しおよび再挿入、または指定以外の部品を使用したことにより生じた故障および損傷。
 - ⑦ 他の機器との接続が原因で本製品に生じた故障および損傷。
 - ⑧ その他、明らかに設置条件・設置場所の不備による事故によって生じた故障および損傷。
 - ⑨ 指定のサービス部門以外で半田付けなどの改造をされたとき。
 - ⑩ 消耗品類の交換。
3. 修理を依頼される場合はお買上げの販売店まで本保証書を添えてご持参下さい。やむをえず送付される場合は送料をご負担願います。
4. 本保証書は再発行しませんので必ず保管しておいてください。

年 月 日	サービス内容	担当者

保証書

品名	RS-232C 分配器
型名	SS-232C-NPSK2-P
保証期間	お買上げ日から 1年
お買上げ日	西暦 年 月 日
お客様	ご住所 〒
	フリガナ
	お名前
	電話番号 ()

本保証書は裏面記載の内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

本書は日本国内で使用される場合にのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

販売店	住所・店名・電話番号
	印

製造・販売元 システムサコム工業株式会社

本社 〒130-0026
東京都墨田区両国 1-12-10 カネオカビル6F
TEL:03-6659-9261 FAX:03-6659-9264